

ベンネル VÄNNER(仲間)

R 3年9月 21-9号 スウェーデンヒルズ町内会

新たに「風力発電所問題対策特別委員会」を設置準備中です

現在、石狩市から当別町にかけて民間企業により進められている、大規模風力発電所計画については町内会長を座長に「風力発電所を考える会」として様々な角度から検討を重ね、この紙面でお伝えしてきました。

二酸化炭素排出削減の一環として、環境に優しいと思われがち、再生可能エネルギーのひとつである風力発電ですが、健康被害や景観被害をはじめ多種多様な「負」の問題が、国内外で大きく浮き彫りになっています。

そこで、今後の課題を検討・対処するため、新たに町内会として「風力発電所問題対策特別委員会」を役員会に設置して、当別町の行政や議会さらに近隣市町村、北海道庁や経産省・環境省なども情報の交換・連携するなど、環境破壊を未然に防ぎ、将来世代に禍根を残す事のないよう最大限の努力をするべく、顧問にスウェーデンヒルズ住民で前当別町長の宮司正毅氏をお迎えして発足準備をしています。

また、住民の皆さんとの情報共有を図り、ご意見やご質問、ご要望やご提案を発言していただく場と

して《風力発電所建設計画問題についての勉強会》を、町内会主催で開催する準備も同時に進めています。

なお、次号からのこの欄では、風力発電の問題点を様々な角度から深掘りしていきたいと思えます。

▶ お問合せは町内会長・森田利幸まで

☎090-2889-8491 ✉ hills.no.mori@yahoo.ne.jp

【風力発電関連 YouTube のご案内】

“石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会”を検索すると風力発電関連情報が多数ご覧になれます。ドイツのテレビ番組「風車から発生する超低周波音」がおすすめ。日本語字幕付です。
<https://www.youtube.com/watch?v=ywWNx3OJyuo&feature=youtu.be>

↓コストコ石狩倉庫店の周辺へ足を運ぶと、多数の風車を見ることができます。



→近くで見ると巨大。当別町に計画されている風車はこれより約20メートル高くなるそうです。



環境防災部からのお知らせ

非定住空き地にて、一部、未だに草刈りへのご協力を頂けていないことが、改めて8月役員会の大きな議案として挙がりました。役員会としては個々人の良識に委ねたいところなのですが、今後このような事態が続けば何らかの対処法を考えなければなりません。規則や規制という形で窮屈な町にしないためにも、非定住者の皆さまのご協力が不可欠です。

新築が増える中、私たち定住者としては環境を整え、新しくヒルズに入居される方々を気持ちよく迎えたいと思っています。定住非定住や新参古参を問わず、草刈りへのご理解とご協力をお願い申し上げます。

→前景の別荘所有者は近隣への配慮から定期的に草刈りを実施。遠景に広がる売地も芝が整い美しい。中景は非定住者所有の草が伸びた空地。



↑隣り合う非定住空地。左は草刈済、右は腰丈まで草が伸びたが土地所有者は放置。花粉飛散は健康被害の原因に。蛇など危険動物の隠れ家にも。

町内会親睦ゴルフコンペ開催結果報告

8月13日(金)スウェーデンヒルズゴルフ倶楽部にて、恒例の町内会親睦ゴルフコンペが開催されました。当日は朝から晴天に恵まれ、最高のコンディションでした。昨年から続くコロナ禍により参加人数の低迷が心配されましたが、今年は17名の参加者がありました。皆さんソーシャルディスタンスを確保しながらゴルフを通して楽しい1日を過ごし、町内会の方々の親睦の輪がさらに深まりました。

来年度は2022年8月12日開催予定です。

ヒルズに別荘をお持ちの方々も、このイベントをレジャーの一コマとして、参加されてはいかがでしょうか。定住へのきっかけとなれば幸いです。

→優勝した西村良信さんは、ハンディ21に恵まれ、スコア94を出して見事2連覇。日頃の運の強さを感じました。村井憲三さんが、スコア81



で準優勝。町内会会長の森田さんは、日頃の町内会活動の疲れか118という今年最高のロースコアをたたき、狙い通りメーカー賞を獲得したそうです。※撮影のために短時間マスクを外しております。

集積所に未回収ごみが放置されている問題



↑私たちが暮らすスウェーデンヒルズの安全と美しい景観は、他人任せでは維持できません。

ゴミの分別は、環境保全の一環として日本中で積極的に行われており、中には分別の複雑な物もあります。例えば液体容器。**ペットボトル**は、蓋とラベルを不可燃ごみ(毎週木)、本体を資源物(第1,3水)で出してください。**油の容器**は、瓶と缶は不燃ごみ(第3火)、プラスチック製の容器は不可燃ごみ(毎週木)です。

臭いを発し易い**可燃ごみ**は、危険な野生動物を呼び寄せる一因となるので、分別を徹底して未回収を防ぐのは勿論です。しかし**資源物**等の分別については、つい意識が低下しがちで、正しく分別したつもりでも未回収となる場合があります。ご家庭のごみが確実に回収されたか否かを後でチェックするのも、地域へのひとつの配慮かもしれません。**未回収となった場合は、一旦ご自宅へ持ち帰り、分別し直してからゴミステーションに出してください。**また、通勤ルート上で居住地区外の集積所を利用する人が一部見受けられますが、これでは未回収ごみを持ち帰れません。

ご自宅から最寄りのゴミステーションをご利用ください。

ご家庭のごみが確実に回収されることは基本です。私たち住民一人一人が責任を担いましょう。

福祉厚生育成部からのお知らせ

<敬老の日プレゼントについて>

お申込みいただいた皆さま、ありがとうございました。9/20(月)までのご案内にご自宅までお届け致します。お留守の場合はポスト配布を予定しています。

<子供会登録のお願い>

新築ラッシュが続いていますね。子供会活動もスウェーデンヒルズ町内会では、子供会の活動も支援しています。中学生以下のお子さまがいるご家庭に子供会への登録をお願いしています(登録無料)。昨年より続くコロナ禍において、町内会の懇親会や子供会イベントを開催できず、なかなかお会いする機会を設けることができない状況が続いております。子供会のリストを通じて、ポスト配布によるイベント案内やプレゼントを用意することもありますので、ぜひご登録をお願いします。管理センターに登録用紙を用意してありますのでお問合せください。よろしくお願いいたします。

- ただいま建築中 -



W1-4-3	🏠 竣工
W2-1-4	🏠 10月中旬までの予定
W2-2-3	🏠 竣工
W2-1-16	🏠 12月下旬までの予定
W2-5-6	🏠 10月中旬までの予定
W3-1-10,11	🏠 1月下旬までの予定
W3-3-4	🏠 9月下旬までの予定
E4-2-19	🏠 10月下旬までの予定
E6-3-3	🏠 10月初旬までの予定

【コラム】広報より知るヒルズの歴史②

昭和48年1月発行『広報とうべつ』第232号で、上口正一町長(当時)は「明るく住みよい田園都市の建設」を目指し、当別町の基本構想が近く樹立すると述べました。また同時に、石狩湾新港の本年度着工により周辺地域に住宅団地が必要となることや、将来的には札幌市に直結する道路と石狩川に架かる大橋の完成により、当別町は昭和60年には3万人規模の町に拡大すると想定されています。

その一方で、この頃から始まった住宅団地の造成やゴルフ場建設への民間投資に対し、同年4月発行の『広報とうべつ』において上口町長からは、「静かな発展過程を経てきた農村都市の夢を破られ、激動の時代を迎えるに至った」と強い危機感が示されました。

宅地開発と田園都市との調和に苦悩する町の姿が目に見えるようです。町西部の大規模宅地開発が始まろうとしていました。

『広報とうべつ』第232号の表紙と1974年町政要覧(抄)『当別』の表紙 →



👉 次回③へつづく →

お知らせ

緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置の発令中は、同居しているご家族以外との飲食は控えて下さい。屋外のバーベキューも同様です。※8月27日付け当別町 HP(町長からのメッセージ)より <https://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/covid-19/31592.html>

燃やせる(可燃)ごみ	毎週	火 金
燃やせない(不可燃)ごみ	毎週	木
燃えない(不燃)ごみ	月1回	第3火
資源物	月2回	第1,3水

<分別ルールの再確認をお願いいたします>

当別町発行の『家庭ごみ分別ガイドブック』と『家庭ごみ分別辞典』をご覧ください。

▶ 家庭ごみ分別辞典

<https://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/uploaded/attachment/17390.pdf>

▶ 家庭ごみ分別ガイドブック

<https://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/uploaded/attachment/16389.pdf>

町内会独自の**資源回収**にご協力をお願いします。

毎月第4水曜日 **9月22日**

町内会事務局 (常駐はしていません)

スウェーデンヒルズE4-2-3 ヒルズコミセン内
TEL/FAX: 0133-26-3763

Email: swedenhills@kind.ocn.ne.jp

町内会ホームページ:

<https://portal.town.tobetsu.hokkaido.jp/town/swedenhills/>

